

穏やかな生活と豊かな自然から生まれる生活の音 とびきりのアイルランド伝統音楽をお届けします！

オーイン・オサリヴァン
(アコーディオン)
Eoghan O'Sullivan



パット・オコナー
(フィドル)
Pat O'Connor

パット・オコナーは最も伝統音楽の盛んなアイルランド西部クレア州、エニスに生まれる。幼少の頃より音楽に親しみ、生涯の楽器となるフィドルに出会う。驚くほどシンプルでありながら、ゆったりとしたパットのフィドル奏法には定評があり、特にその弓さばき(ボウイング)には天性のリズム感と歯切れの良さが映え、オリジナリティーのある音楽世界を作り上げている。オーイン・オサリヴァンはアイルランド南西部コーク州、ミッチェルズタウン出身のアコーディオン、フルート奏者。フィドルを弾く父に習い6歳の頃よりアコーディオンを弾き始める。

現在ではアイルランド南部コーク〜ケリーの音楽スタイルの継承者。天才的ともいえるリズム感に特徴のある演奏は、曲のスピードにかかわらず躍動感を失わない。音楽のバックグラウンドもレパートリーも異なる二人が互いの音楽性を認め合い、共演を重ねた数年後に発表したデュオアルバム「Conversation At the Crosses」はいまや名盤として成功をおさめている。ぐいぐいと引っ張られるような二人のリズムが聞き手を引き込む。絶妙なコンビネーションで繰り広げられる音楽の波がダンサーたちをかき立てる。「アイルランド音楽は地域や家柄でなく、いまや個人が発信していく時代」と言い切る二人ならではの成熟した音楽がアイルランド音楽の核に迫る。

「これから何年も記憶に残る名盤」 (アイリッシュ・ミュージック・マガジン)



共演:小松 大 (フィドル) Dai Komatsu

2004年にアイルランド音楽に出会い、2006年、3ヶ月間にわたりアイルランド、クレア州に滞在しフィークル在住のフィドル奏者、Pat O'Connorより教えるを受ける。以降渡愛を重ねる。アイルランド在住の望月えりかと共にブラックバードミュージックを設立、2012年には愛知県長久手市文化の家主催「Irish Days 2012 ~音楽のある暮らし~」をプロデュース、大きな反響を呼ぶ。2015年秋、CCE JAPAN主催ケリーバンドコンペティションにおいて審査委員長個人賞を受賞。2016年9月、ギタリストの山本哲也と1stアルバム「Years」をリリース。これまでにPat O'Connor, Eoghan O'Sullivan, Dave Flynn, Cormac Begleyらと共演。

日本を代表するフィドル奏者として全国各地で演奏活動やレッスンを行っている。
愛知県立芸術大学音楽学部卒業。

当日ホワイエにて アイルランドの紅茶の試飲、雑貨の販売を開催

今回のスイーツタイムコンサートでは、ブラックバードミュージックがアイルランドで親しまれている紅茶「Barry's Tea」やティーコージーなどの紅茶グッズを販売します。アイルランドのおいしい紅茶の試飲もお楽しみに！

ブラックバードミュージックは、アイルランド、クレア州在住の望月えりかとフィドル奏者、小松大の共同プロジェクトです。アイルランドからミュージシャンを招き、演奏活動やワークショップを企画するほか、アイルランド音楽のCD販売、ミュージックキャンプなどを手がけています。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集開始

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)